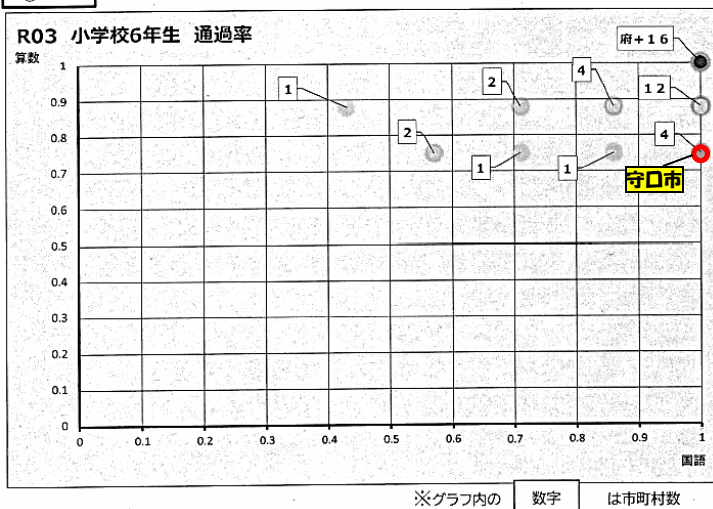
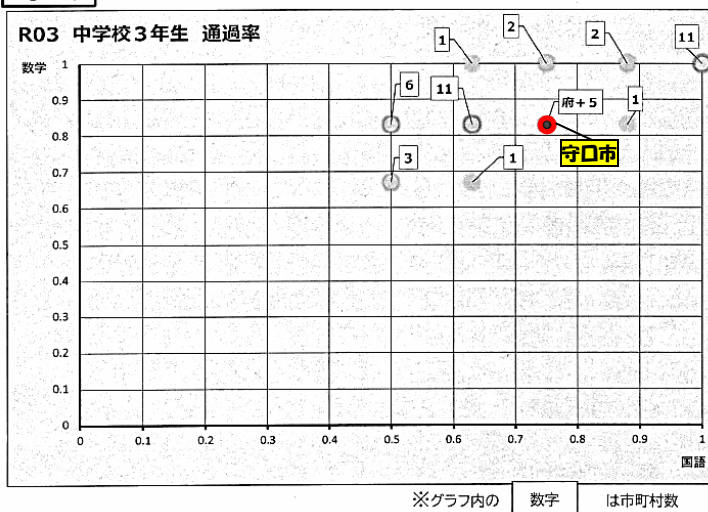


1 通過率※について

①-1



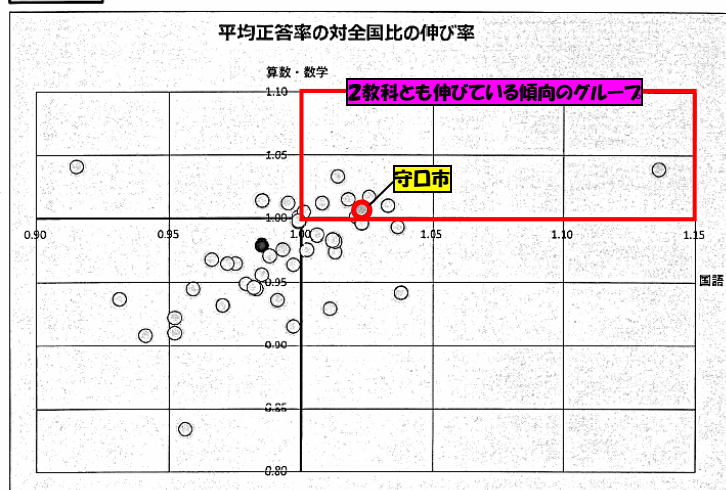
①-2



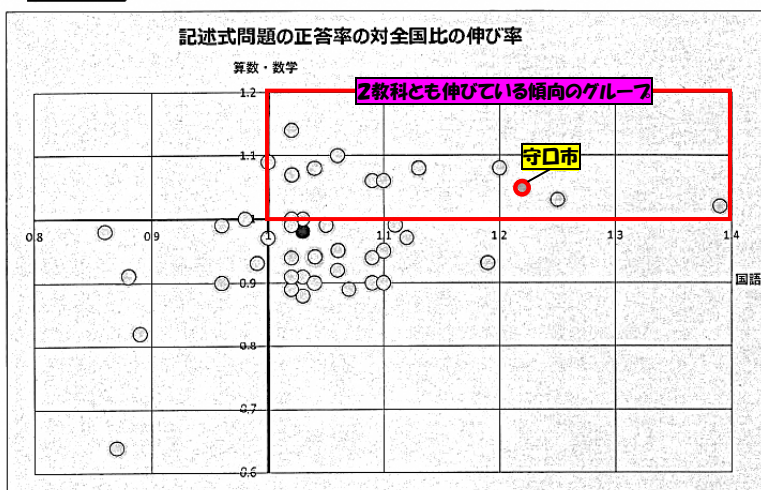
※通過率：全国平均正答率 70%以上の問題（Aとする）のうち、市町村（学校）も平均正答率が 70%以上となっている問題（Bとする）を「通過」とする。
 $(B \text{ の数}) \div (A \text{ の数})$ を割合で示したものを「通過率」とする

2 同一集団の経年変化について（H30 小6→R3 中3）

②-1 同一集団の経年変化（H30小学校6年生⇒R03中学校3年生）



②-2 同一集団の経年変化（H30小学校6年生⇒R03中学校3年生）



3 結果の考察

【通過率より】

①-1 小学校 国語…通過率 **100%（7/7問）**

算数…通過率 75%（6/8問） 未通過の問題の正答率…2（2）68.1% 3（5）67.4%

①-2 中学校 国語…通過率 75%（6/8問） 未通過の問題の正答率…2 69.1% 3 68.5%

数学…通過率 83.3%（5/6問） 未通過の問題の正答率…2 69.7%

⇒小学校国語は通過しており（通過率 100%）、その他の教科も通過率は 100%に達していないものの未通過の問題の正答率は通過（正答率 70%）までの差がいずれも 3%未満に収まっており、**児童生徒の学力は概ね定着**しているといえる。

【同一集団の経年比較より】

②-1 着実に伸びており、特に国語の伸び率が高い。（伸びている傾向のグループに入っている。）

②-2 記述問題の伸び率でも大きな伸びがあり、特に国語の伸び率が高い。（伸びている傾向のグループに入っており、他市町村と比較しても高い位置付けといえる。）

⇒小学校から中学校にかけての伸びている傾向がみえ、特に国語の伸び率が高く、**9年間を見通した組織的な取組みの成果**が表れているといえる。